

早稲田大学 社会科学部 日本史 講評

出題形式	マーク・記述併用
試験時間	60分
特徴・その他	大問数4題、小問数38問。選択問題37問と短文論述問題1問。選択問題37問の内訳は正誤25問・語句選択5問・組み合わせ3問・年代配列4問。その中で2つ選ぶ形式は17問あった。出題形式は全時代にわたるテーマ史と近代史が2題ずつで計4題。原始からの出題はなく、戦後からは1問出された。分野別では、昨年度は政治史と社会経済史、今年度は政治史と文化史で全体の4分の3を占めた。これまで文化史からの出題は極端に少なかったが、今年度は多く出された。1題が史料問題だったのは昨年同様。そして今年度の新傾向は30字の短文論述が出題されたことである。

〔大問別講評〕

番号	出題内容	コメント	難易度
I	古代～戦後の公共事業	問1：ハ・ホが不適切。ハ…横穴式と竪穴式が逆、ホ…群馬県(上毛野)や宮崎県(日向)にもみられる。問2：ロが不適切。平城京で完成した。問3：イ・ハが不適切。イ…平城と山城が逆、ハ…熊本城築城は加藤清正。ニ…伏見城は1601年に家康によって再建され、1603年には家康の將軍宣下が行われるなどしていることから正文とした。ただ家康の上洛時の居館は一般的には二条城とされているので、この判断は難しい。問4：イ・ホが不適切。イ…上杉謙信ではなく武田信玄、ホ…戦国大名は関所を廃止している。イ・ニの判断が難しい。問5：ニが不適切。印旛沼の干拓は挫折した。問6：イ・ニが不適切。イ…明治時代ではなく戦後の説明、ニ…日露戦争ではなく日中戦争。イ・ロ・ホの判断が難しい。問7：ニが不適切。田中正造は投獄されていない。問8：ニが不適切。インフレは収束した。問9：ロが適切。イ・ニ…所得倍増・資本の自由化は池田勇人、ハ…日本列島改造論は田中角栄、ハ…電電・専売公社の民営化は中曽根康弘。問10：ハが正しい。③1958年→②1964年→④1978年→①1988年。難問。	やや難
II	古代～近代の文化	問1：ハが不適切。反本地垂迹説なので本地垂迹説を継承していない。問2：ロ・ハが不適切。ロ…良弁は華嚴宗、ハ…室生寺金堂は弘仁・貞観文化。イ・ロ・ホの判断が難しい。問3：ニが正しい。③1872年→②1879年→⑤1886年→①1890年→④1903年。問4：イ・ニが不適切。イ…本朝通鑑は林羅山・鷲峰父子、ニ…経済秘策という書名は存在しないか。問5：ロが不適切。契沖は茂睡の説の正しさを説明した。問6：ハ・ニが不適切。ハ…『蘭学階梯』は大槻玄沢著、ハ…高橋景保ではなく高橋至時。問7：イ・ニが不適切。イ…応安新式は二条良基、ニ…しおり・さびを特徴とする蕉風俳諧は自由な用語に基づく談林俳諧の流れをくむものではない。ロ・ニの判断が難しい。問8：イ・ハが不適切。イ…日吉神社ではなく春日社、宝生座ではなく観世座。問9：ハ・ホが不適切。ハ…野郎歌舞伎は禁止されていない、ホ…新派劇ではなく新劇。	やや難

番号	出題内容	コメント	難易度
Ⅲ	近現代の政治	問1：ハ・ニが不適切。ハ…中江兆民ではなく中村正直、ニ…加藤・馬場両者の記述が逆。問2：イ・ハが不適切。イ1872年、ロ・ニ1876年、ハ1873年、ホ1874年。ハは明治六年の政変と同じ1873年だが徴兵令公布の方が先。問3：ロ・ニが正解。ロ…大井健太郎は豊前、ニ…河野広中は福島出身。問4：ロが正解。加藤高明は病死。問5：ハが正しい。②1898年→①1901年→④1903年→③1906年。問6：ニが不適切。日本共産党結成は1922年、治安警察法制定は1900年。問7：ホが正解。いずれも選挙権拡大を行っている。問8：解答参照。問9：ロが不適切。全閣僚ではなく陸軍・海軍・外務大臣を除く閣僚。問10：ロ・ハが不適切。ロ…他に河野洋平がいる、ハ…社会党再統一を受けて自民党が結成された。ロ。ニの判断がやや難。	標準
Ⅳ	幕末～明治時代の政治・外交<史料>	問1：イ・ホが適切。ロ…宮内大臣も宮中、ハ…明治憲法に内閣の規定はない、ニ…議会に対しては責任を負わない。問2：ロ・ホが不適切。ロ…政費節減は民党が主張、ホ…憲政党は地租増徴案に賛成。問3：ニが不適切。日英通商航海条約調印は日清戦争直前。問4：ニが不適切。親日政権は成立していない。問5：イが正しい。③1861年→④・①1862年→②1863年→⑤1886年。③・①の年代が難しい。問6：ホが適切。a…ラクスマン・レザノフ来航が背景にあるので「ロシア」、b…フェートン号事件の説明なので「イギリス」、c・d…清国がイギリスに敗北したアヘン戦争のこと。問7：イが正解。「朝鮮から撤退」「南下政策」などから「列強中の一国」とはロシアのこと。やや難。問8：ハ・ニが正しい。イ1897年、ロ1889年、ハ1907年、ニ1905年、ホ1895年。1898年より後はハとニ。問9：ニが正しい。4代台湾総督児玉源太郎。	標準

[総合コメント]

難易度は標準～やや難である。正誤問題はかつて全体の9割前後あったが、近年は減少し、今年度は25問。2つ選ぶ形式も近年減少し17問。25問ある正誤問題を解くには日頃から正確さを期した丁寧な学習が大事となる。問題は多くは誤文選択だが、時々正文選択が紛れ込んでおり、かつ一つ選択と二つ選択も混在しているので、解答するには細心の注意が必要である。近年易化が進み、標準レベルの問題が多くなってきたとはいえ、まだやや難の問題も多い。また今年度の新傾向として30字の短文論述が出題されたので、こちらも念頭に置いておこう。